レクチャー後、出席者全員で記念撮影

アシストアフリカ!

アフリカは今、世界でも最大規模の国内避難民と難民を抱える地域です。「アフリカ最大の難民危機」と指摘されるほどの事態にもかかわらず、その実情が日本に伝えられる機会は少なく、知るすべも限られています。日本から約1万km離れた大陸で、何が起きているのか。タウトク編集部では、南スーダン、ケニア、ウガンダで活動するNGOピースウィンズ・ジャパンの協力により、その現実の姿を伝えていきます。支援活動を続ける同スタッフの奮闘のレポートを紹介しつつ、アフリカが抱える問題を少しずつひもとき、少しでも身近な出来事だと感じられるようにしたい。

株式会社メディコムでは、読者の皆さんにタウトクを1冊(350円)購入いただくにあたり、その約1%である3円をアフリカの復興支援のために送金します。

「支援している」という高みに立った目線ではなく、積極的に関わり合いをもつことで現地の様子が気になるようになり、やがて世界で起こっているいろんな紛争や悲劇と、自分たちは決して無縁ではないことを肌で感じるための「3円」だと思っています。ぜひこの1%運動をご理解いただき、本誌連載にご注目ください。

PWJの携帯サイトはこちら!

世界各地で支援活動を続けるスタッフからの「現地活動ルポ」、最新のNEWSなどの情報が携帯からチェックできるようになりました!
左のQRコードからアクセスしてみて!
http://peace-winds.org/

タウトクでは毎号、アフリカの国内避難民・難民支援事業へ送金した金額=タウトクの販売部数×3円を読者のみなさんにお知らせします。

タウトク10月号の販売部数

5,073部×3円=15,219円

を支援金としてPWJを通じアフリカの国内避難民・難民支援事業に送りました。

peace winds JAPAN

月刊タウン情報トクシマ
タウトク
medicomm inc
株式会社メディコム
月刊タウン情報トクシマ編集部

ピースウィンズ・ジャパン現地レポート

「一本の指で顔は洗えない」ソマリ系コミュニティの助け合いとビジネス精神

スピーチをするルーンさん

建設資材会社社長のアブディラフマンさん

ISSB製造・建設トレーニングの様子

「ダダーブ史上初めて地域の若者たちによる、高品質の建築用ブロックが造られるのを見て、多くの人がブロックを買いたいと思っているのよ。」女性グループ代表ルーンさんは研修生を激励し、支援を申し出ました。また、地元の建設資材会社社長は「もし君たちがブロック製造に携わることになれば、喜んでセメントや砂などの材料をつけて提供するよ」と話してくれました。

これは、ピースウィンズ・ジャパン(以下PWJ)が、ケニア北東部ソマリア国境のダダーブ難民キャンプ周辺の若者層を対象に実施しているISSB※というブロック製造、建設トレーニングでの一コマです。ダダーブ住民の多くは伝統的に牧畜業を営んできましたが、干ばつの影響で家畜を失うことも多く、収入手段の多様化が求められています。そのような現状を踏まえ、PWJは地域の若者たちの収入手段を増やすことを目指し、ISSBのトレーニングを開始しました。研修生は学んだ技術を活かしてビジネスを興すことを最終目標にしていますが、そのために必要なことを、地域のビジネス成功者の経験から学んでもらおうとこのレクチャーを実施しました。

レクチャーでは、ソマリ系コミュニティの中で大切にされているビジネス精神、助け合い精神を垣間見ることができました。「勤勉さ」や「忍耐力」などは、ソマリ系コミュニティでもビジネスのキーワードとされており、実際に人々に自立やこれらのビジネスのコツを伝えるいくつかのことわざがあるそうです。

Adunyadan nin wax bilash wax kukusiini majiro.
(ただで何かをくれる人はいない、いても極まれだ。)

Waxad usamarto wad hesha.
(忍耐は報われる。小規模ビジネスを始めると、最終的には利益を得る。)

Lacagba lacag dhasha.
(投資すればするほど多くの利益を得る。行動よりお金が先だ。)

ソマリ系コミュニティのお宅を訪問すると、遠い親戚の人たちまで一緒に生活していることも珍しくありません。彼らの中では「団結力」、「信頼」、そして「助け合いの精神」が大切にされているそうで、それを促すようなことわざもあります。

Far keliya fool ma dhaqdo.
(1本の指で顔は洗えない。)

Gacmo wadajir bay wax ku gooyaan.
(二つの手を使ってようやく何かを破ることができる。)

冒頭で紹介した2人が、研修生への支援を申し出たのも、コミュニティ内で培われている精神に基づいていることがわかります。このような彼らの流儀を私たちも理解し、活かしながら、PWJは彼らの生計向上のため支援を続けていきます。

ナイロビ事務所駐在員・ギタウ明香

※ISSB(Interlocking Stabilized Soil Block):凹凸のあるブロックの製造技術。凹凸を用いてブロックを積み上げるため、セメント使用量を抑え、安価にブロックを製造できる。

※ビジネス・レクチャーの様子は地元メディアのYouTube動画でもご覧いただけます。

*本事業は、外務省NGO連携無償資金協力や皆さまからのご寄付により実施しています。